

私のAction！！
“考える” から “実践” へ！ 一歩踏み出し行動してみよう！

職 名（主任事務主事）
経験年数（9年目）

～「学びの環境整備」を意識した校務運営への関わりを目指して～



私は “子どもたちのために” ※複数回答可

- ☐ 業務改善
- ☐ 地域協働・教育課程
- ☐ 組織力向上
- ☐ 財務マネジメント
- ☒ その他（意識改革・環境整備等）：環境整備

に關することをやってみる！

“思いとビジョン”

挑戦したい取組・なぜそう思ったのか

市内の学校で、統一システムが活用されていないと感じたため

“未来予想図”

行動することで、どのような未来や子どもの姿を想像するか

市内統一システムを活用することで、業務の平準化に繋がり業務改善にも繋げる。
チームとしてメンバーによって違う得意分野を活用していきウェルビーイングを向上させていく

そのためには…？どう “コーディネート” する？

誰とどのようになにをするのか “つなぐ” 役割として、どのように調整しまとめていくか など

共同学校事務室を積極的に活用し、校区别部会の中にシステムに特化したシステム部会を設置し、チーム守山事務職員として、個人ではなくチームでシステムの改修を行っていく。
また、ICTの活用支援でICTを取り扱うことが苦手な教職員、市内の事務職員をサポートする「つなぐ」役割として、実践的な経験を重ねていきシステム部会を浸透させていく。

目標達成に向けて、必要な力とは？ 人材育成指標を確認して必要な力をチェック

[【人材育成指標を確認！！】](#)

- ☒ 調整力
- ☐ 組織力
- ☐ その他（下線部に記入）
- ☒ 企画力
- ☐ 実務能力



※複数回答可 参考例：滋賀県公立小・中・義務教育学校事務職員の職階に応じた人材育成指標

【実践の振り返り】

★Action 取組結果

（行動したことにより、どのような効果があったのか 子どもの姿・組織力・教育力向上との結びつき）

取組を行った結果、子どもの姿や組織力等がどのように変化したか など

R6年度の4月より校区别部会の中にシステムに特化したシステム部会を設置することができました。
R6年度のシステム部会の実績として、①守山市内統一様式の各諸帳簿（出勤簿・年休簿・特休簿）の様式ファイル内容の改良
元々あった様式ファイルにマクロを組み込み、氏名を入力した人数に合わせて連続印刷ができるようにしました。
②教科書システム支援（3校の小学校の支援を行いました。）
教科書システム内で入力方法がわからない・エラーが出て修正方法がわからないなどの声が挙がった学校に電話対応・現地支援を行いました。
これらの活動により環境整備に繋がっていると思います。まだまだ小さな一歩に過ぎませんが日々精進し、より多くの（つなぐ）役割で組織力向上にも繋がっていただければと思います。